

【全数】  
令和6年（3月末現在）

# 労働災害発生状況

盛岡労働基準監督署

業種	業種	当月分	当年累計	前年同期	対前年同期		月別発生状況											
					増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
製造業	食料品	1 (1)	1 (1)		1													
	水産食料品	1 (1)	1 (1)		1													
	上記以外の食料品	4 (1)	7 (2)	10 (2)	-3	-30.0%		5 (2)	2									
	繊維・衣服その他繊維製品		1		1			1										
	木材・木製品、家具・装備品																	
	パルプ・紙、印刷・製本																	
	化学工業																	
	窯業土石																	
	鉄鋼業、非鉄金属																	
	金属製品		1 (1)	1	1			1 (1)										
	一般機械器具				1 (1)	-1												
	電気機械器具																	
	輸送用機械製造				2 (1)	-2												
	電気・ガス																	
その他の製造				3 (3)	-3													
小計		5 (2)	10 (4)	17 (7)	-7	-41.2%	2 (1)	5 (2)	3 (1)									
鉱業																		
建設業	土木工事	1	5 (1)	1	4	400.0%	3	1 (1)	1									
	鉄骨・鉄筋家屋			1	-1													
	木造家屋	1	3	3 (1)			1	1	1									
	その他の建築工事			2 (1)	-2													
	その他の建設		1	1				1										
小計		2	9 (1)	8 (2)	1	12.5%	4	3 (1)	2									
運輸交通業	道路貨物運送業	2	8 (2)	12 (3)	-4	-33.3%	5 (1)	2 (1)	1									
	その他の運輸交通業	2 (1)	2 (1)	5 (4)	-3	-60.0%		2 (1)										
貨物取扱			2 (2)	-2														
農林業	農業		1 (1)	1			1 (1)											
	林業		3	3			2	1										
畜産水産業	畜産業	1	7 (1)	5 (2)	2	40.0%	5	2 (1)										
	水産業																	
商業	小売業	5 (4)	10 (9)	22 (12)	-12	-54.5%	4 (4)	3 (2)	3 (3)									
	その他の商業		2 (1)	6 (1)	-4	-66.7%	1	1 (1)										
通信業			3 (2)	-3														
保健衛生業	社会福祉施設	13 (3)	24 (5)	14 (6)	10	71.4%	9 (3)	13	2 (2)									
	その他の保健衛生業	3 (2)	11 (5)	27 (8)	-16	-59.3%	8 (3)	1	2 (2)									
接客娯楽業	旅館業			1	-1													
	飲食店	1	2	1 (1)	1	100.0%	1		1									
	その他の接客娯楽業			1 (1)	-1													
その他	ビルメンテナンス業		5 (4)	6 (3)	-1	-16.7%	5 (4)											
	その他(上記以外の全ての業種)	2 (2)	7 (4)	8 (5)	-1	-12.5%	3 (2)	2	2 (2)									
合計		36 (14)	101 (38)	142 (59)	-41	-28.9%	50 (19)	35 (9)	16 (10)									

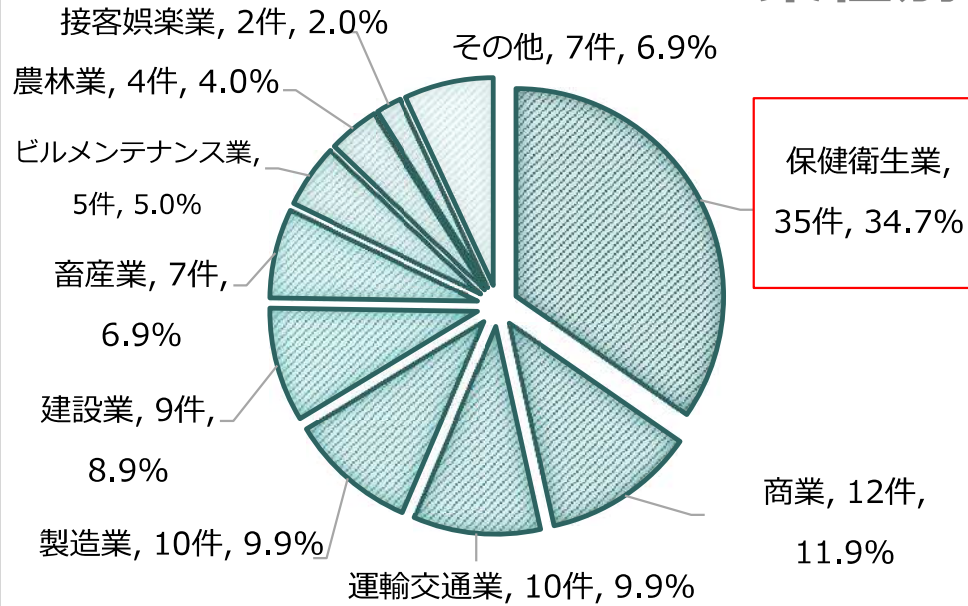
(注) 労働者死傷病報告による休業4日以上の統計である。  
「今月分」は、当月報告受付件数(内数)である。  
新型コロナウイルス感染症に係る労働災害を含む。

○内は死亡者数(内数)である。  
( )内は転倒災害被災者数(内数)である。

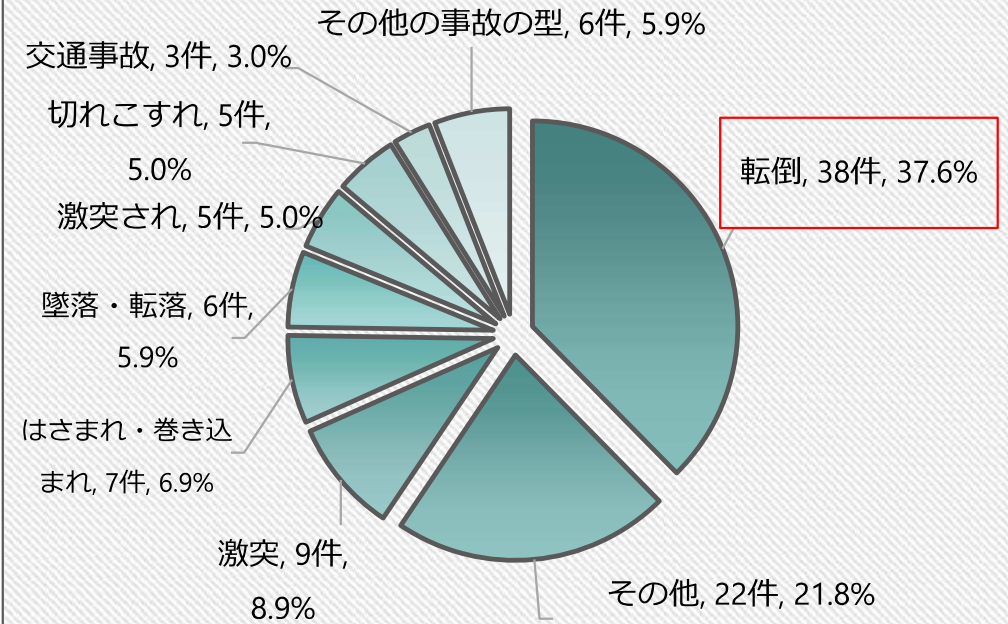
※ 冬季特有災害 101件中23件(前年比-25件)  
【内訳 転倒：18件、墜落転落2件、激突2件、交通事故1件】

# 全産業労働災害発生状況グラフ（全数）

## 業種別



## 事故の型



	墜落転落	転倒	激突	飛来落下	崩壊倒壊	激突され	巻き込まれ等	切れこすれ	踏み抜き	高温・低温の接触	爆発	有害物との接触	交通事故	無理な動作等	その他	合計
動力機械						1	4	4								9
物上げ装置 運搬機械	1						1						3			5
その他の装置等	2	6	4		1	1	1	1								16
仮設物、建築物等	2	32	5			1										40
物質材料										1	1					2
荷				1												1
環境等	1					2	1									4
その他														2	22	24
合計	6	38	9	1	1	5	7	5		1	1	3	2	22	22	101

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
3年未満	1	2	4	5	3	6	1	22
3～9年		4	6	4	5	6	3	28
10～19年				4	13	12	1	30
20～29年				1	4	2	2	9
30年以上					5	6	1	12
合計	1	6	10	14	30	32	8	101

【新型コロナウイルス感染症を除く】  
令和6年（3月末現在）

## 労働災害発生状況

盛岡労働基準監督署

業種	(今月分)	当年累計	前年同期	対前年同期		月別発生状況											
				増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
製造業	食料品																
	水産食料品	1 (1)	1 (1)		1				1 (1)								
	上記以外の食料品	4 (1)	7 (2)	10 (2)	-3	-30.0%		5 (2)	2								
	繊維・衣服その他繊維製品		1		1		1										
	木材・木製品、家具・装備品																
	パルプ・紙、印刷・製本																
	化学工業																
	窯業土石																
	鉄鋼業、非鉄金属																
	金属製品		1 (1)	1			1 (1)										
	一般機械器具			1 (1)	-1												
	電気機械器具																
	輸送用機械製造			2 (1)	-2												
	電気・ガス																
その他の製造			3 (3)	-3													
小計	5 (2)	10 (4)	17 (7)	-7	-41.2%	2 (1)	5 (2)	3 (1)									
鉱業																	
建設業	土木工事	1	5 (1)	1	4	400.0%	3	1 (1)	1								
	建築工事																
	鉄骨・鉄筋家屋			1	-1												
	木造家屋	1	3	3 (1)			1	1	1								
	その他の建築工事			2 (1)	-2												
その他の建設		1	1				1										
小計	2	9 (1)	8 (2)	1	12.5%	4	3 (1)	2									
運輸交通業	道路貨物運送業	2	8 (2)	12 (3)	-4	-33.3%	5 (1)	2 (1)	1								
	その他の運輸交通業	2 (1)	2 (1)	5 (4)	-3	-60.0%		2 (1)									
貨物取扱			2 (2)	-2													
農林業	農業		1 (1)	1			1 (1)										
	林業		3	3			2	1									
畜産水産業	畜産業	1	7 (1)	5 (2)	2	40.0%	5	2 (1)									
	水産業																
商業	小売業	5 (4)	10 (9)	22 (12)	-12	-54.5%	4 (4)	3 (2)	3 (3)								
	その他の商業		2 (1)	6 (1)	-4	-66.7%	1	1 (1)									
通信業			3 (2)	-3													
保健衛生業	社会福祉施設	4 (3)	7 (5)	10 (6)	-3	-30.0%	4 (3)	1	2 (2)								
	その他の保健衛生業	3 (2)	6 (5)	10 (8)	-4	-40.0%	3 (3)	1	2 (2)								
接客娯楽業	旅館業			1	-1												
	飲食店	1	2	1 (1)	1	100.0%	1		1								
	その他の接客娯楽業			1 (1)	-1												
その他	ビルメンテナンス業		5 (4)	5 (3)			5 (4)										
	その他(上記以外の全ての業種)	2 (2)	7 (4)	8 (5)	-1	-12.5%	3 (2)	2	2 (2)								
合計	27 (14)	79 (38)	120 (59)	-41	-34.2%	40 (19)	23 (9)	16 (10)									

(注) 労働者死傷病報告による休業4日以上の統計である。

「今月分」は、当月報告受付件数（内数）である。

この統計は、新型コロナウイルス感染症に係る労働災害は除いたものである。

○内は死亡者数（内数）である。

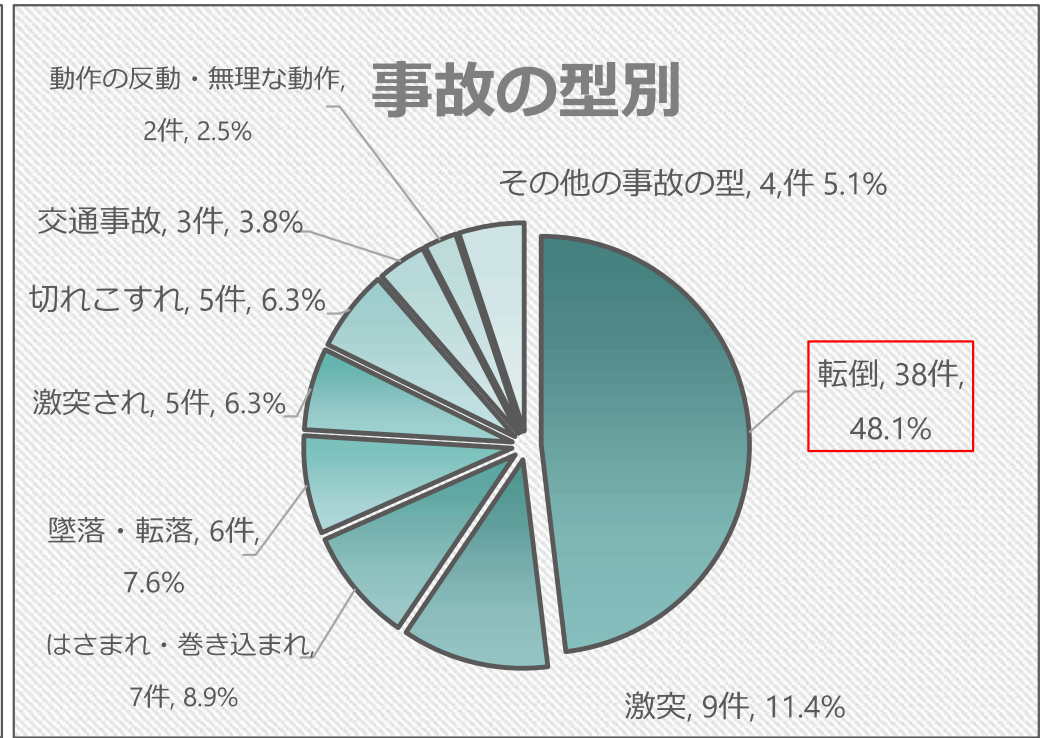
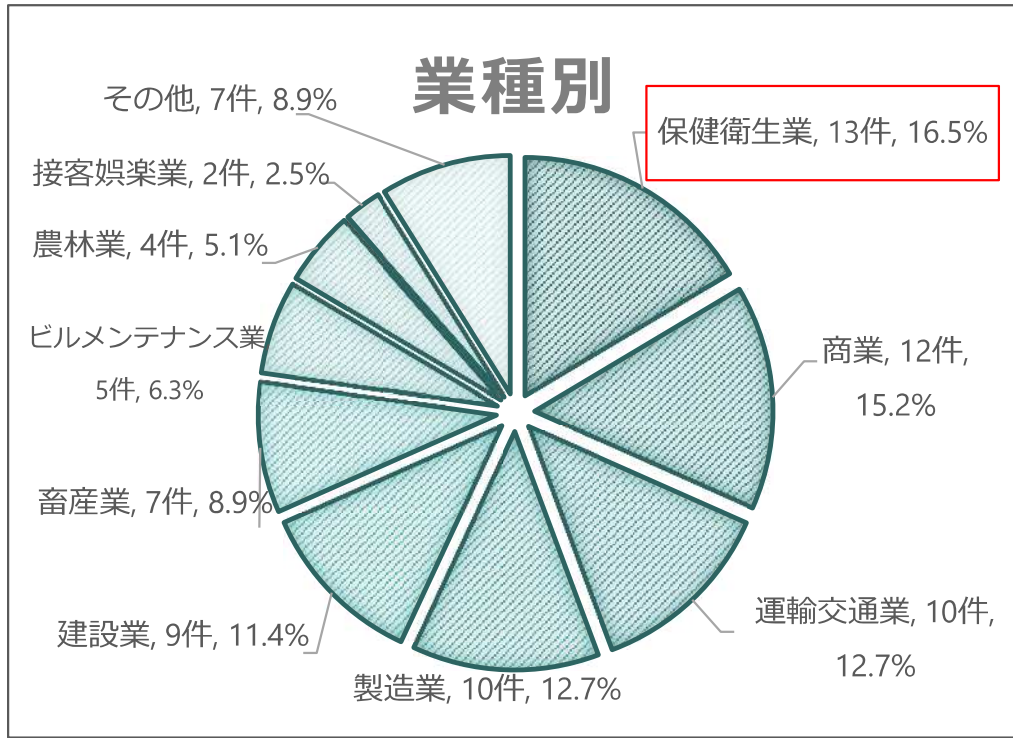
( )内は転倒災害被災者数（内数）である。

※ 冬季特有災害 79件中23件（前年比-25件）

【内訳 転倒：18件、墜落転落2件、激突2件、交通事故1件】



# 全産業労働災害発生状況グラフ（コロナ除く）



	墜落転落	転倒	激突	飛来落下	崩壊倒壊	激突され	巻き込まれ等	切れこすれ	踏み抜き	高温、低温の接触	爆発	有害物との接触	交通事故	無理な動作等	その他	合計
動力機械						1	4	4								9
物上げ装置運搬機械	1						1						3			5
その他の装置等	2	6	4		1	1	1	1								16
仮設物、建築物等	2	32	5			1										40
物質材料										1	1					2
荷				1												1
環境等	1					2	1									4
その他														2		2
合計	6	38	9	1	1	5	7	5		1	1	3	2			79

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
3年未満		1	4	5	3	6	1	20
3～9年			3	3	3	6	3	18
10～19年				4	8	11	1	24
20～29年				1	3	1	2	7
30年以上					4	5	1	10
合計		1	7	13	21	29	8	79

【転倒】  
令和6年（3月末現在）

# 労働災害発生状況

盛岡労働基準監督署

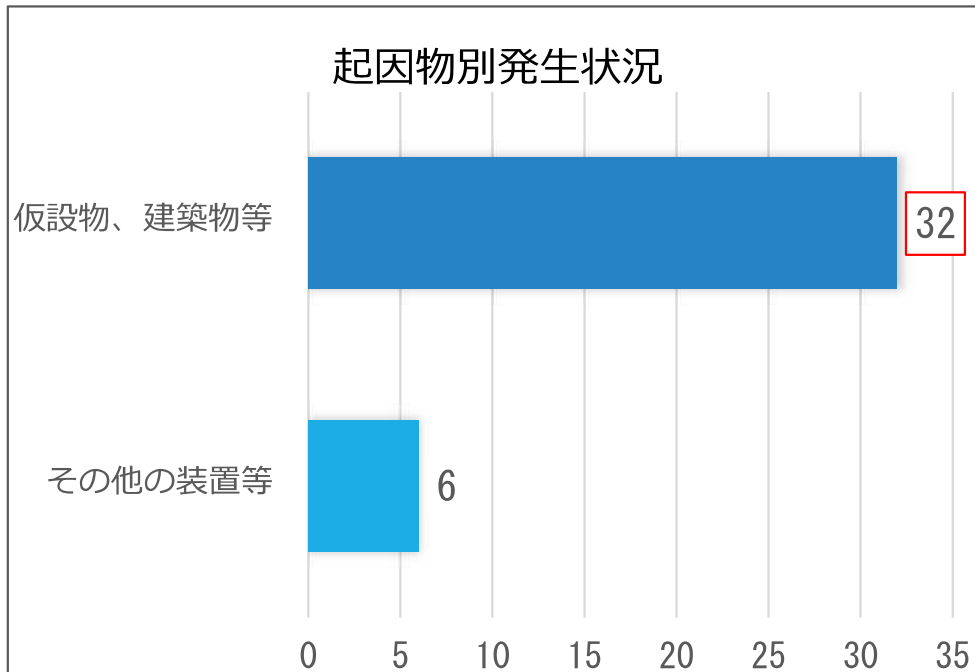
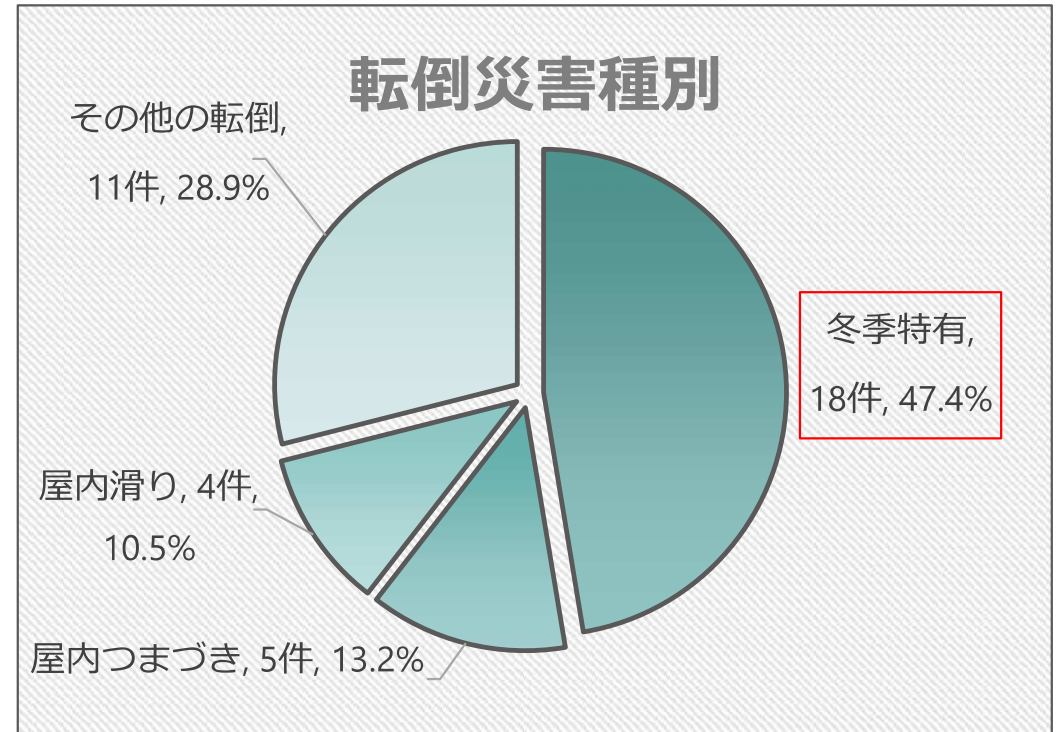
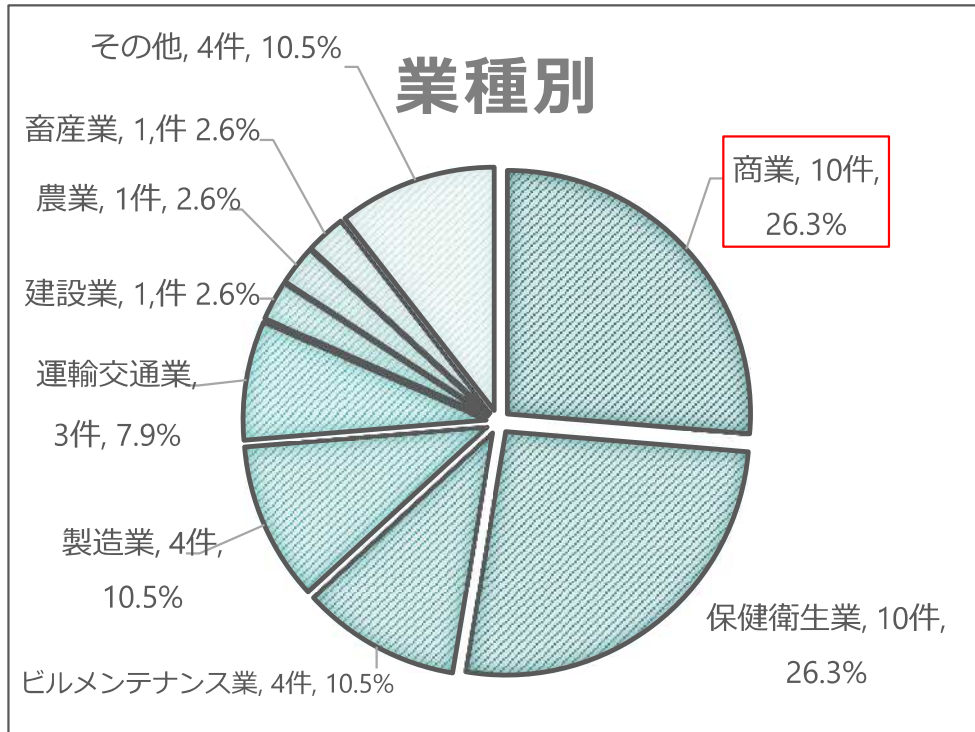
業種	業種	当月分	当年累計	前年同期	対前年同期		月別発生状況											
					増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
製造業	食料品	1 (1)	1 (1)		1					1 (1)								
	水産食料品	1 (1)	1 (1)		1					1 (1)								
	上記以外の食料品	1 (1)	2 (2)	2 (2)					2 (2)									
	繊維・衣服その他繊維製品																	
	木材・木製品、家具・装備品																	
	パルプ・紙、印刷・製本																	
	化学工業																	
	窯業土石																	
	鉄鋼業、非鉄金属																	
	金属製品		1 (1)		1			1 (1)										
	一般機械器具				1 (1)	-1												
	電気機械器具																	
	輸送用機械製造				1 (1)	-1												
	電気・ガス																	
その他の製造				3 (3)	-3													
小計		2 (2)	4 (4)	7 (7)	-3	-42.9%	1 (1)	2 (2)	1 (1)									
鉱業																		
建設業	土木工事		1 (1)		1				1 (1)									
	鉄骨・鉄筋家屋																	
	木造家屋			1 (1)	-1													
	その他の建築工事			1 (1)	-1													
	その他の建設																	
小計		1 (1)	2 (2)	2 (2)	-1	-50.0%		1 (1)										
運輸交通業	道路貨物運送業		2 (2)	3 (3)	-1	-33.3%	1 (1)	1 (1)										
	その他の運輸交通業	1 (1)	1 (1)	4 (4)	-3	-75.0%		1 (1)										
貨物取扱				2 (2)	-2													
農林業	農業		1 (1)		1		1 (1)											
	林業																	
畜産水産業	畜産業		1 (1)	2 (2)	-1	-50.0%		1 (1)										
	水産業																	
商業	小売業	4 (4)	9 (9)	12 (12)	-3	-25.0%	4 (4)	2 (2)	3 (3)									
	その他の商業		1 (1)	1 (1)				1 (1)										
通信業				2 (2)	-2													
保健衛生業	社会福祉施設	3 (3)	5 (5)	6 (6)	-1	-16.7%	3 (3)		2 (2)									
	その他の保健衛生業	2 (2)	5 (5)	8 (8)	-3	-37.5%	3 (3)		2 (2)									
接客娯楽業	旅館業																	
	飲食店			1 (1)	-1													
	その他の接客娯楽業			1 (1)	-1													
その他	ビルメンテナンス業		4 (4)	3 (3)	1	33.3%	4 (4)											
	その他(上記以外の全ての業種)	2 (2)	4 (4)	5 (5)	-1	-20.0%	2 (2)		2 (2)									
合計		14 (14)	38 (38)	59 (59)	-21	-35.6%	19 (19)	9 (9)	10 (10)									

(注) 労働者死傷病報告による休業4日以上の統計である。  
「今月分」は、当月報告受付件数（内数）である。

○内は死亡者数（内数）である。  
( )内は転倒災害被災者数（内数）である。

転倒災害を防止しましょう！ 全産業79件中38件 48.1%  
※ 冬季特有転倒災害 38件中 18件（前年比-23件）

# 全産業労働災害発生状況グラフ（転倒）



	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
3年未満				2	2	3	1	8
3～9年			2	1	1	4	1	9
10～19年					4	9		13
20～29年					1	1	1	3
30年以上					2	3		5
合計			2	3	10	20	3	38